

| わたしの夢 | &lt;第59回&gt; | 山目小 |

ドラマの主人公のような  
白衣が似合う格好いい  
外科医になりたい



## DREAMS COME TRUE

夢は見るものじゃなく、叶えるもの

### 松原史歩さん

まつばら・しほ  
山目小6年

私は児童会長です。山目小では児童会を中心に、校内の美化活動やあいさつ運動に力を入れています。所属している金管クラブでは、文化祭や吹奏楽祭に向けて練習の真っ最中。部員33人で、校歌やAKB48の「365日の紙飛行機」などを演奏します。担当はアルトホルン。ミスをしないように吹いて観客を感動させたいです。将来の夢は外科医。小3のときに見たテレビドラマ「ドクターX」の主人公・大門未知子のような、白衣が似合う格好いい女医に憧れています。その夢をかなえるために、理科の授業で体の仕組みを一生懸命に勉強しています。

#### 編集後記

▼季節は夏から秋。早いもので9月に突入です。食べ物もおいしく、読書、スポーツなど秋は屋内でも屋外でも活動できる最適な季節。私は、1カ月後に迫った国体取材をあれこれ考える秋になりそうです。(伊東吉光)

▼盆にナスの天ぷらをたらふく食べる。▼ナスはインド原産。体を冷やす効果がある。「秋ナスは嫁に食わずな」は、もったいないからではなく、妻の身体を思いやる言葉なんだそう。日本語難しい。(高橋英義)

▼オリンピックで盛り上がった今年の夏。一閃勢も負けじと、さまざまな競技で活躍しました。取材した皆さんの中から、東京五輪に出場する人が出ることを期待しています。(吉住優)

▼取材のためにスニーカーを購入。履くのは10年ぶりくらいです。歩きやすさに感動。もう手放せません。(荻荘瑤子)

